

世帯の軽減制度において、第一子の年齢制限はあるか。

答 本条例の改正により、第一子の年齢制限が撤廃される。

補正予算
補正総額
2億2914万円余り

○平成28年度行田市一般会計
補正予算

(原案可決)

緊急的な対応が必要となる事業について所要の措置を講じるもので、歳入歳出それぞれ2億2914万5千円を追加し、予算総額を260億7914万5千円とするものである。

歳出の主な内容として、民

生費の介護保険事業費では、

小規模多機能型居宅介護事業

所を併設した地域密着型特別

養護老人ホームを整備する事

業者に施設整備及び開設準備

に係る補助金を、また定期巡回・隨時対応型訪問介護看護事業所を開設する事業者に開設準備に係る補助金をそれぞれ交付するもの。

児童福祉一般管理費では市内社会福祉法人が整備する保育施設に対する補助金に、交付基準額の改定等により不足が見込まれることから追加の

措置を講ずるもの。

児童手当事務費では児童扶

養手当の多子加算引き上げに

対応するシステム改修経費を措置するものなどである。

なお、これらを賄う財源は、

国庫支出金、県支出金及び前

年度繰越金により措置するも

のである。

質疑 特別養護老人ホームの

入所待機者は解消されるのか。

答 平成28年4月1日現在の入所待機者は194人である

が、4月に「雅」が開設、ま

た本補正予算を活用して、平

成29年度の開設準備を進めて

いる事業者がいることから待

機者は大幅に減少する。

質疑 児童扶養手当の加算額、

適用期日の詳細は。

答 児童扶養手当の第2子以降の加算額は現在定額で、第2子は月額5千円、第3子以降は月額3千円となっている

が、改正により、第2子は月

額最大1万円、第3子以降は

月額最大6千円となり、所得

に応じて加算される。また、

適用期日は8月1日となり、

12月支給分から支給される。

議会人事

議長に松本安夫議員

副議長は梁瀬里司議員

本定例会最終日の6月30日

に、正副議長の辞職に伴う選

挙が行われ、議長に松本安夫

議員（黎明21・3期目）、副

議長には梁瀬里司議員（黎明

21・2期目）が選出されました。

また、同日に各常任委員会

正副委員長の辞任に伴う互選

が行われ、新しい正副委員長

が次とのおり決まりました。

○建設環境常任委員会

委員長 大河原梅夫

副委員長 吉野 修

副委員長 加藤 誠一

○健康福祉常任委員会

委員長 新井 敦弘

副委員長 柴崎登美夫

市長から新たに河井俊勝氏の公平委員会委員の選任について同意を求められ、これに同意しました。

監査委員に一本柳妃佐子議員

監査委員の選任に関する議案が市長から提出され、議会選出の監査委員として、二本柳妃佐子議員（公明党・3期目）の選任に同意しました。

公平委員会委員の選任

市長から新たに河井俊勝氏の公平委員会委員の選任について同意を求められ、これに同意しました。



議長
梁瀬 里 司
副議長
松 本 安 夫

就任のあいさつ

このたび、議員各位のご推舉を得まして、議長・副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、その職責の重大さに身を引き締めているところでございます。

現在、人口減少及び高齢化の進行という大きな課題への取り組みは待ったなしの状況であり、二元代表制の一翼を担う市議会の果たす役割もいっそう大きくなってきております。

市議会といたしましても、このような状況をしっかりと認識し、市民の目線に立った地域社会の健全な発展、市民福祉の向上並びに議会の公正かつ円滑な運営に誠心誠意取り組んでまいる所存でございます。

今後とも、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。